

「もしも、治らない病気になったら」 ～人生の最終段階に備えてみませんか?～

「もしも、治らない病気になったら」「もしも、自分の気持ちを伝えられなくなったら」
その時、あなたは どうやって自分の気持ちを伝えますか?

最期まで自分らしく暮らすために、医師、看護師、ケアマネジャー、特別養護老人ホーム施設管理者が、
延命治療や痛みのケアなど「人生の最終段階の医療やケア」についてお話しします。

この講演会をきっかけに、ご家族や身近な人と話し合ってみませんか。

平成31年 **1月22日** (火)

14:00～16:15
(開場13:30～)

横浜関内ホール
大ホール

(横浜市中区住吉町4丁目42-1)

参加費無料
事前申込不要

先着
1000
名

- アクセス
- JR「関内」駅 北口から徒歩5分
 - みなとみらい線「馬車道」駅 5番出口から徒歩4分
 - 横浜市営地下鉄ブルーライン「関内」駅 9番出口から徒歩3分
- ※提携の駐車場はございませんので、なるべく公共交通機関にてお越しください。

※当日、定員となり次第、受付終了となりますので、
あらかじめご了承ください。



第1部 「人生の最終段階の医療・ケアをどう選択するか」

- 座長 公益社団法人 横浜市病院協会 副会長 …… 平元 周 氏
講師 一般社団法人 横浜市医師会 常任理事 …… 赤羽 重樹 氏
横浜市介護支援専門員連絡協議会 代表 …… 加藤由紀子 氏
横浜市社会福祉協議会高齢福祉部会 副会長 …… 前田 卓哉 氏
横浜市立市民病院 家族支援専門看護師 …… 石渡 未来 氏

第2部 「『もしも』のときのため、実際に考えてみよう！」

- 講師 横浜市人生の最終段階の医療等に関する検討会座長・
横浜市立大学医学部総合診療医学准教授 …… 日下部明彦 氏

ご来場いただいた方
全員に、
「お薬手帳カバー」と
医療やケアの希望を
書き込める
「もしも手帳」を
プレゼント